

被災者の立場に立った復興さらに

12月県議会 切実な県民要求実現へ一般質問に立つ



12月県議会にて任期中最後の一般質問に立つ斉藤県議（12月6日）

12月定例県議会が11月28日から12月13日まで開かれ、斉藤県議が任期中最後の一般質問に立ち、達増県政の実績を検証しつつ、県民の命とくらしを守る切実な課題を取り上げました。



戸羽陸前高田市長と懇談する県議団（11月26日）

陸前高田市の復興状況を調査しました。戸羽市長との懇談では、県に對する予算要望の説明を受け、高田松原復興祈念公園について「被災3県で3ヶ所の国立祈念公園にする」と話されました。

県民と心ひとつに
日本共産党
斉藤 信の
県政報告

2019年1月 No. 162
発行：日本共産党岩手県議団事務局
斉藤信事務所 TEL. 019(651)1241
〒020-0015 盛岡市本町通2-10-6
日本共産党控室 TEL. 019(629)6050
〒020-0023 盛岡市内丸10-1

斉藤信のホームページ
<http://www.saito-shin.sakura.ne.jp/>

東日本大震災津波被災者の医療費や介護利用料等の免除を8年連続で実施（19年も継続）し、被災者の命と健康を守ってきたのは復興の最大の成果だと評価。達増知事は「県の補助総額21億円余に対し、医療費免除と介護利用料等の免除総額は約19.4億円、延べ22万人が対象となった」と答えました。また、震災直後から、県が共同利用漁船の確保や養殖施設整備の補助などに先駆的

- 県民とともに実現してきた全国に誇る復興の取り組み
- 被災者の医療費・介護利用料等の免除を国の支援打ち切り後も継続（補助総額21億円、対象者は延べ22万人）
 - 住宅再建へ100万円、補修・宅地改修への独自補助
 - 被災地福祉灯油を8年連続実施
 - 国に先がけ共同利用漁船や養殖施設整備に33.4億円
 - いわて学びの希望基金による被災児童生徒に対する奨学金等の支援
 - 被災者の内陸宿泊施設への短期移動に対する支援
 - 中小企業の被災資産復旧費補助、二重債務買取り等の支援
 - 三陸鉄道の早期復旧

陸前高田市の復興状況を調査

戸羽市長、災害公営住宅自治会長らと懇談

11月26日、県議団で陸前高田市の復興状況を調査しました。戸羽市長との懇談では、県に對する予算要望の説明を受け、高田松原復興祈念公園について「被災3県で3ヶ所の国立祈念公園にする」と話されました。

阿部勝建設部長は、今泉地区の土地区画整理事業が2022年度までかかり、住宅再建はその後になることから、これまで通り国・県の支援が受けられるようにしてほしいと要望されました。

県内最大の県営栃ヶ沢災害公営住宅の紺野和人自治会長は、「日本一の自治会をめざす」「一人も孤独死を出さない取り組みを進めたい」と強調。棟ごとの班長は毎月交代で町内会費や共益費を集め、そのことにより住民同士が顔を合わせてコミュニケーションの確立の力になっていると話しました。

協会けんぽの2倍

国費の投入で高すぎる国保税の引き下げを 滞納者へのペナルティの中止を求め

日本共産党

誰もが安心して暮らせる盛岡をめざして

～盛岡市議団と力を合わせて頑張ります～



日本共産党演説会に1350人



12月16日、小池晃書記局長を迎えた日本共産党演説会に県内各地から1350人が参加しました。

4野党合同街頭演説を開催



12月10日、臨時国会の論戦・たたかいに呼応し、県内4野党による合同街頭演説を行いました。

県民のくらし、復興に逆行！消費税10%増税は許されない

消費税8%増税で1世帯当たり25万円の消費支出が減少し、経済が低迷している中で10%増税は許されないと知事の認識を質しました。達増知事は「消費税率引き上げは、経済的に弱い立場にある方々や多数の中小企業に負担を強いることとなる」「東日本大震災津波や台風10号災害被災地への影響も大きく、被災者の暮らしの再建や生業の再生の妨げとなること懸念される」と答えました。



千葉副知事に要請する母親大会実行委員会のみなさん（11月14日）

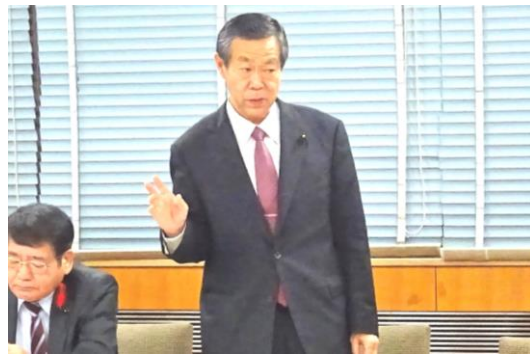
母親大会実行委員会の皆さんと対県交渉

11月14日、岩手県母親大会連

絡会の皆さんと対県交渉を行いました。千葉茂樹副知事への要請では、①高校の運動部における自殺事件への遺族に寄り添った対応と体罰など暴力行為の根絶②児童虐待の急増に対する児童福祉司の増員と市町村の体制強化への援助を求めました。その後47の要請項目について各部局と交渉を行いました。

「幸福」を指標にする 次期総合計画を実効あるものに

「幸福」を指標にする



商工文教委員会で質疑に立つ齊藤県議（12月7日）

就労時間も不規則で、子どもと過ごす時間が制約されている状況にある」と答弁。貧困の打開を主要な指標に据えるよう求めました。教育の課題では、主要な指標として「学力が全国平均以上の生徒の割合」とされている

「貧困と格差の拡大」打開は重要課題
競争をとおる「学力テストを指標に」はやめよ
「幸福」をキーワードとする県の次期総合計画（2019～2028年度）について、「格差と貧困」の拡大のもとで、幸福から一番遠ざけられている県民に

光を当てることが重要な課題だと提起。貧困と格差の拡大の実態について質しました。達増知事は、「平成29年度の就業構造基本調査では、年収199万円以下の正規職員が15・8%、パートでは92・6%となっている」と答え、八重樫保健福祉部長は、ひとり親世帯の特徴として「非正規が多く



今野教育次長に共産党が発表した「教職員の働き方に関する提言」を届けて懇談（12月17日）

部活動から暴力を根絶する取り組みの強化を 党の教職員の働き方に関する提言を届け懇談

県中央部立高校バレー部員の自殺事案について、顧問教師の暴

る問題について、学力テストの実施要領や国連子どもの権利委員会の3度にわたる勧告から見ても、県の指標として学力テスト競争をとおるようなことは絶対あってはならないと指摘し見

直しを求めました。達増知事は「学びや人づくりによって将来に向かつて可能性を伸ばし、自分の夢を実現できる岩手の実現」という教育の政策分野に逆行するような指標の設定は好ましくないと考える」と答弁しました。齊藤県議は「授業内容がわかる」という指標こそ活用すべきと提起しました。

無料法律相談

～弁護士が相談に応じます～

- ・1月 9日（水）午後6時～8時
 - ・2月13日（水）午後6時～8時
- 予約電話番号：651-5881

無料生活相談

毎週土曜日 10時～12時
場所：齊藤信事務所

齊藤信のパワフル活動日誌

- 11月
 - 1日 畜産議員連盟現地調査（岩手牧場、雲石ハ イオマスパーク）
 - 2日 復興特別委員会県内調査（災害公営住宅自治会役員との意見交換、釜石・大槌・伊達ヶ島との意見交換、気仙同郷会）
 - 6日 野党共闘の本格的協議を求める4野党本部への要請行動
 - 7日 県政記者招待式、県民保護老人保健施設協会創立30周年記念式典・祝賀会
 - 8日 岩手大学表参道校から大槌町仮設住宅入居者調査の内容を聞く
 - 10日 こがしの子会、盛岡こみ問題学習会
 - 11～12日 災害対策全国交流集会（大槌町花ホテルはまぎく）
 - 12日 盛岡地域県立病院産科病棟開業式
 - 14日 岩手県母親大会県内交渉
 - 16日 農林大学講演とシンポジウム市場開閉
 - 17日 松島議会報告会、都庁議案報告会、岩手の子会
 - 18日 盛岡山車推進会60周年記念式典・祝賀会
 - 19日 講演、議案説明会、野党共闘調整会議、商工団体との意見交換会
 - 20日 県政要請を聞く会
 - 22日 全県地方議員研修会
 - 23日 大槌町被災者懇談、釜石平田災害公営住宅自治会役員と懇談
 - 24日 厨川地区議会報告会
 - 25日 「岩手を守り、日本を変える」地方議員フォーラム
 - 26日 陸前高田調査戸羽市長、栃ヶ沢災害公営住宅自治会役員と懇談
 - 27日 講演、防災士講座救命救急講習
 - 28日 講演、12月県議会開会、森林林業政策研究会関係団体と懇談
 - 29日 政策地域部長から次期総合計画案の説明を受け、岩手県庁、旧盛岡跡地活用期成同盟会が岩手県議連と懇談
 - 30日 前進座公演「ちびる」鑑賞
- 12月
 - 1日 荻原ひろ子さん講演会、城東地区9条の会、くすまきワインパーティー、八日町振興会
 - 4～6日 本会議一般質問
 - 7日 商工文教委員会
 - 8日 第63回働く女性の岩手県集会
 - 9日 岩手県建設労働組合連合会定期大会、盛岡入会者との会
 - 10日 4野党合同街頭演説、商工文教委員会復興特別委員会
 - 11日 次期総合計画特別委員会
 - 12日 最終本会議
 - 13日 ヒバクヤをすすめる岩手の会2周年記念集会
 - 16日 日本共産党演説会
 - 17日 岩手県教育委員会、日本共産党の教育提言について復興委員、岩手県教育委員会、高教組書記長と懇談
 - 19日 三陸防災復興プロジェクト実行委員会
 - 20日 商工文教委員会調査とコタ東日本岩手工場、千代地区町おこし
 - 21日 野党共闘調整会議
 - 22日 教員の働き方改革、日本共産党の提言を聞く会
 - 25日 野党共闘調整会議
 - 28日 達増知事に2019年度岩手県予算に関する要望